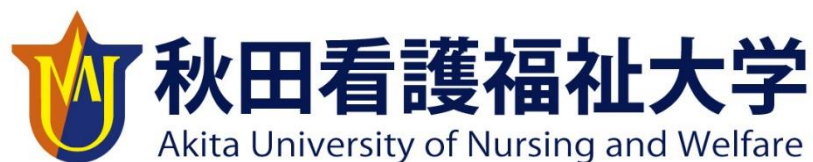


2024年度
(令和6年度)

医療福祉学科
編入学試験要項



建学の精神

《 真理・調和・実学 》

戦後、秋田県には、私立の高等教育機関が存在しなかった。このような社会文化の土壌の中で、地域に役立つ人材の養成を目的とする高等教育機関樹立の要望が地元から湧き上がり、その結果、昭和二十八年に本学園が設立され、建学の精神文化の礎が積み上げられてきたのである。言い換えれば、地域の土壌に根ざし、真に愛される学園として、地域の実情に適合しながら産業・経済の発展と文化の向上に寄与してきたのである。本学園の原点は、真理を学び、これを基にした、地域ひいては世界の発展に貢献できる人材の育成にある。それは、実社会に役に立つ学問を身につけ、人として調和のとれた優れた人材の養成を志向することであり、学園の存在の意義と目標はこのような目的に向かって常に成長していくところにある。

人材育成の目的と教育目標

《看護福祉学部》

幅広い教養教育との密接な関連のもとに保健・医療・福祉領域における奥深い専門教育を教授し、豊かな人間性と知性、高度な専門知識と技術を身につけて社会に貢献できる人材を養成することを教育理念・目標とする。

〈医療福祉学科〉

社会福祉学という「知」と「実践」を統合した学問を機軸に、学究の営みに邁進し、共生社会の実現に向けて創造的な提言を行い、自ら行動できる福祉マインドを持った人材を養成する。

入学者受入れの方針（アドミッション・ポリシー）

本学部は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- 1) 高等学校の教育課程を幅広く修得している。
- 2) 人権や生命への尊厳の気持ちがある。
- 3) 他者に対する思いやりの気持ちがある。
- 4) 自らの責任において、主体的に学習しようという意欲がある。
- 5) 周囲の人々と協力し物事を成し遂げようとする協調性がある。

〈医療福祉学科〉

本学科は、卒業認定・学位授与の方針（ディプロマ・ポリシー）及び教育課程編成・実施の方針（カリキュラム・ポリシー）に定める教育を受けるために必要な、次に掲げる知識・技能や能力、目的意識・意欲を備えた人を求めます。

- 1) 高校の授業における国語、英語、地歴、公民を積極的に学び、福祉学を学ぶための基礎学力を有する。
- 2) 医療や福祉の分野における多職種連携や協働を通して、地域住民の福祉向上に主体性を持って貢献できる能力を習得したいという意欲がある。
- 3) 人間の尊厳と自立に関心があり、人権を真剣に考える誠実さと社会性を備える。
- 4) 課外活動や委員会活動、ボランティア活動等の経験から他者や場面に応じた柔軟な思考力と的確な判断力を併せ持つ。
- 5) 福祉学を中心に経済学、経営学、法律学、政治学、観光学、栄養学を幅広く学び、多様な領域で活躍したいという考えを持っている。

【入学者選抜における判定方法】

これらの資質を有するかの判断は、資格取得状況、調査書、エントリーシートに基づく口頭試問、学力試験と小論文や面接を通じて行います。

1. 募集学部・学科および募集人員

学部	学科	推薦編入学試験	一般編入学試験	編入年次
看護福祉	医療福祉	若干名	若干名	3年次

※取得希望資格及び既修得単位認定の結果により、編入学後2年で卒業できない場合があります。

※既修得単位認定の結果により、2年次へ編入となる場合があります。

※受験を検討されている場合は事前に本学へご相談ください。

2. 出願資格

《推薦編入学試験》

次の1・2に該当し、学長又は校長が責任をもって推薦できる者。

1. 次の①②いずれかに該当する者。

- ① 短期大学(介護福祉士養成施設等)を令和6年3月卒業見込みの者。
- ② 福祉系専修学校(介護福祉士養成施設等)専門課程(修業年限が2年以上で、かつ課程修了に必要な総授業時間数が1,850時間以上の専修学校専門課程に限る)を令和6年3月修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)。

2. 合格した場合に、必ず編入学することを確約できる者。

《一般編入学試験》

次の1～3のいずれかに該当する者

1. 他の大学を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者。
2. 短期大学又は高等専門学校を卒業した者及び令和6年3月卒業見込みの者。
3. 専修学校専門課程(修業年限が2年以上で、かつ課程修了に必要な総授業時間数が1,800時間以上の専修学校専門課程に限る)を修了した者及び令和6年3月修了見込みの者(ただし、学校教育法第90条第1項に規定する者に限る)。

3. 入試日程

区分	出願期間	試験日	合格発表	手続期間	会場
推薦編入学試験	R5.10.30(月) ~11.10(金)	R5.11.18(土)	R5.12.1(金)	R5.12.4(月) ~12.15(金)	本学 (大館市)
一般編入学試験 A	R6.1.15(月) ~1.30(火)	R6.2.4(日)	R6.2.16(金)	R6.2.19(月) ~3.1(金)	
	※既修得単位の事前審査希望者 R6.1.15(月) ~1.22(月)				
一般編入学試験 B	R6.2.19(月) ~3.7(木)	R6.3.12(火)	R6.3.19(火)	R6.3.21(木) ~3.27(水)	
	※既修得単位の事前審査希望者 R6.2.19(月) ~2.27(火)				

※出願期間の下段は、既修得単位の事前審査を希望される方の締切日となります。

4. 試験時間割

《推薦編入学試験》

13:30~13:50	13:50~14:00	14:00~
受付	受験上の諸注意	面接

《一般編入学試験》

13:30~13:50	13:50~14:00	14:00~15:00	15:15~
受付	受験上の諸注意	小論文	面接

5. 選抜方法

《推薦編入学試験》

個別面接及び提出書類を総合して判定する。

《一般編入学試験》

小論文、個別面接及び提出書類を総合して判定する。

6. 出願手続

1. 出願手続の流れ

入学試験への出願は「WEB出願」となり、次の流れで手続を行います。詳細は、本学ホームページ掲載の「WEB出願の手引き」を必ず確認してください。

- ① 受験者自身が「WEB出願システム」に新規登録する。
(「ログインID(メールアドレス)」の登録、「パスワード」の設定)
- ② 「WEB出願システム」にログインし願書を入力する。
- ③ 入学検定料を支払う。(クレジット決済、コンビニ決済、銀行振込(ペイジー)から選びます)
- ④ 必要書類をダウンロード・印刷、準備して本学に郵送(簡易書留速達)する。
- ⑤ 受験票の準備完了のメールが届いたら、受験票をダウンロード・印刷する。

2. 出願書類

※提出書類を送付するための角型2号封筒を各自準備してください。

①推薦編入学試験

No.	提出書類(各1部)	摘 要
1	入 学 願 書	「WEB出願システム」に入力。入力時に顔写真データをアップロード(5MB以下。3か月以内に撮影。上半身が正面を向いたもの。比率は4×3)。入学検定料納付後にダウンロード・印刷可能。
2	志 望 理 由 書	本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)に自筆で記入。
3	成 績 証 明 書	在 school で発行したもの(開封無効)。
4	介 護 福 祉 士 科 目 履 修 証 明 書	本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)で、在 school で発行したもの(開封無効)。
5	卒 業 見 込 証 明 書	在 school で発行したもの。
6	推 薦 書	本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)で、在 school の長が作成したもの。

②一般編入学試験A・B

No.	提出書類(各1部)	摘 要
1	入 学 願 書	「WEB出願システム」に入力。入力時に顔写真データをアップロード(5MB以下。3か月以内に撮影。上半身が正面を向いたもの。比率は4×3)。入学検定料納付後にダウンロード・印刷可能。
2	志 望 理 由 書	本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)に自筆で記入。
3	成 績 証 明 書	出身校又は在 school で発行したもの(開封無効)。
4	卒 業 (卒 業 見 込) 証 明 書	出身校又は在 school で発行したもの。
5	介 護 福 祉 士 科 目 履 修 証 明 書	介護福祉士養成校等を卒業または卒業見込みの者のみ提出。本学指定用紙(ホームページよりダウンロード)で、出身校又は在 school で発行したもの(開封無効)。

3. 入学検定料

30,000円

- ① 「WEB出願システム」入力時に、次の3つから支払い方法を選択してもらう予定です。支払方法は事前に決めておくようにしてください。

・クレジットカード決済 ・コンビニ決済 ・銀行振込（ペイジー）

※利用可能なクレジットカード、コンビニエンスストア等は、「WEB出願の手引き」を参照ください。なお、出願時期によって、利用できる決済方法が限定的になる場合があります。決済方法・利用可能コンビニエンスストアが追加となった場合、都度ホームページ等でお知らせ、「WEB出願の手引き」を更新します。

- ② 入学検定料の支払い期間は、各試験区分の出願期間とします。なお、入学検定料支払い後にダウンロード・印刷する出願に必要な書類がありますので出願に際しては十分注意してください。
- ③ 「WEB出願システム」で支払い方法を選択後、表示された方法・手順で入学検定料の支払いをしてください。入学検定料が支払われることで、提出に必要な書類等のダウンロード・印刷が可能となります。
- ④ 入学検定料は、入学検定料を支払った後に本学に出願しなかった（提出書類を郵送しなかった）場合と、誤って二重に支払った場合のみ返還しますので、速やかに本学に連絡してください。その他の場合は、理由のいかんを問わず返還できません。

4. 出願方法

- ① 各自準備した角型2号封筒に、「WEB出願システム」からダウンロード・印刷した宛名シートを貼付し、各試験区分で定められた提出書類を郵送または持参してください。

《郵送の場合》

最寄りの郵便局で簡易書留速達郵便にて出願期間内に郵送してください（締切日必着）。締切間際に郵送する場合は、必ず本学に連絡してください。

《持参の場合》

直接「教務部教務課（事務室窓口）」まで提出願います（締切日必着）。受付時間は、午前8時30分から午後5時10分までです。土曜・日曜・祝日は受付しません。

- ② 出願書類は理由のいかんを問わず返還しません。

5. 受験票

- ① 提出された出願書類を本学で確認後、受験票準備完了お知らせメールを送信しますので、メール受領後「WEB出願システム」から各自ダウンロード・印刷してください。入学願書は楷書で漏れなく記入してください。
- ② 受験票は試験当日、必ず持参してください。

6. 受験上の注意

- ① 試験日当日は、受験票・筆記用具（鉛筆HB・消しゴムなど）を必ず持参してください。受験票を紛失したり忘れた場合は、速やかに受付に申し出て、仮受験票の交付を受けてください。なお、受験票は試験場の机の上に置いてください。
また、試験中、机の上に置けるものは次のとおりです。
 - ・受験票 ・鉛筆 ・鉛筆削り ・シャープペンシル ・替え芯
 - ・消しゴム ・時計（音が出ないもの）※定規、コンパス、電卓等の補助具は使用（机の上に置くこと含む）できません。
- ② 試験日当日は、試験時間に遅れないよう試験当日の天候状況及び、交通機関の運行状況を考慮し、十分な余裕をもって会場に到着するよう心がけ、必ず受付を済ませてください。試験時間に遅れた場合、試験開始後20分までは、受験を認めます。やむを得ない理由（公共交通機関の遅延など）により遅刻した場合は、速やかに係に申し出て指示に従ってください。
- ③ 試験当日は、内履きを用意する必要はありません。
- ④ 次にあげるような不正と認められる行為があった場合その場で受験を中止します。
 - ・志願書類や解答用紙に故意に虚偽の記入をすること。
（本人以外の写真を使用することを含む）
 - ・カンニングをすること、カンニングの手助けをすること。
 - ・解答用紙を試験室から持ち出すこと。
 - ・試験時間中に携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末、タブレット端末、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器類を使用すること。（スマートフォン等を時計代わりに使用することはできません。）
 - ・解答開始指示の前に解答を始めたり、解答終了指示に従わず解答を続けること。また、監督者の指示に従わない場合、不正と認められる行為となる場合があります。

7. 合格発表

- ① 合格発表日の午前10時に「WEB出願システム」で行います。各自「WEB出願システム」にログインして合否を確認します。また、合格者には、合格発表日に合格通知書と入学手続書類をレターパック郵便で本人宛に直接送付します。
（本学で合格者受験番号の掲示は行いません）
- ② 電話などによる合否に関する問い合わせには、一切応じません。

8. 個人情報の取扱について

入学出願書類、進学説明会等で本学が知り得た個人に関する情報及び、入試結果等については秘密を厳守し、入試関連業務で必要な範囲内でのみ使用します。また、提出された個人情報は本学において厳重に管理します。

7. 入学手続及び学納金

1. 合格者は、入学手続期間内に所定の手続きを完了してください。期限を過ぎた場合は、入学資格を失いますので注意してください。なお、手続きにおいて「戸籍抄本〈個人事項証明〉」（3か月以内に発行されたもの、「住民票」と間違えないように）が必要となりますので準備をお願いいたします。
2. 納付金は最寄りの銀行から振り込み（手続期間最終日14：00まで）、入学手続書類は、本学所定の封筒を使用のうえ、簡易書留郵便で手続期間内（手続期間最終日消印有効）に郵送してください。
3. 入学試験合格者で、入学手続完了後に、本学への入学を辞退する場合は、教務部教務課（0186-43-6510）へ令和6年3月27日(水)17時までに必ず連絡ください。その後、入学辞退届をホームページよりダウンロード・印刷（電話連絡時にパスワードをお伝えします）し、令和6年3月31日(日)までに簡易書留郵便により提出してください（必着）。入学辞退の手続きを完了した場合は、入学手続時納付金のうち、入学金を除いた納付金を令和6年4月下旬以降に返還します（入金をもって返還の通知とさせていただきますので、あらかじめご了承ください）。
4. 入学年度納付金一覧（令和5年度参考）

①入学金・授業料等（年額：次年度以降は入学金を除いた金額となります）

項目		納期	
		医療福祉学科	
		入学手続時	後期(10月)
学 費	入 学 金	300,000円	
	授 業 料	325,000円	325,000円
	施 設 費	300,000円	
	教育資料等諸費	100,000円	
そ の 他	課外活動諸費	16,500円	
小 計		1,041,500円	325,000円
合 計		1,366,500円	

※納付金については、改定する場合がありますので、あらかじめご了承ください。

②その他

授業、実習及び国家試験等に係る次の諸費用は、全て自己負担になります。

- (例)
- 授業で使用するテキスト・参考書及び、物品購入費等
 - 国家試験受験対策に伴う模擬試験・参考書代
 - 国家試験受験時の受験手数料・交通費・宿泊費等
 - 実習に係るユニフォーム代・交通費・宿泊費・物品購入費等

なお、実習費や課程履修費は徴収していません。

8. 既修得単位認定

編入学が認められた者からの申請に基づき、個々の既修の学習内容をシラバス等により審査し、本学の教育内容に相当すると認められた科目の単位のみ認定されます。

※既修得単位の学習内容をシラバス等により証明できない場合は、単位認定されない場合もあります。ご注意ください。

※取得希望資格及び既修得単位認定の結果により、編入学後2年で卒業できない場合があります。そのため、事前に既修得単位を審査し、卒業までに必要な期間の確認をお勧めします。

※既修得単位認定の結果により、2年次へ編入となる場合があります。

※受験を検討されている場合は事前(出願開始の約1か月前まで)に本学へご相談ください。

9. 本学へのアクセス

■ JR

奥羽本線・花輪線大館駅より
徒歩約8分

■ バス

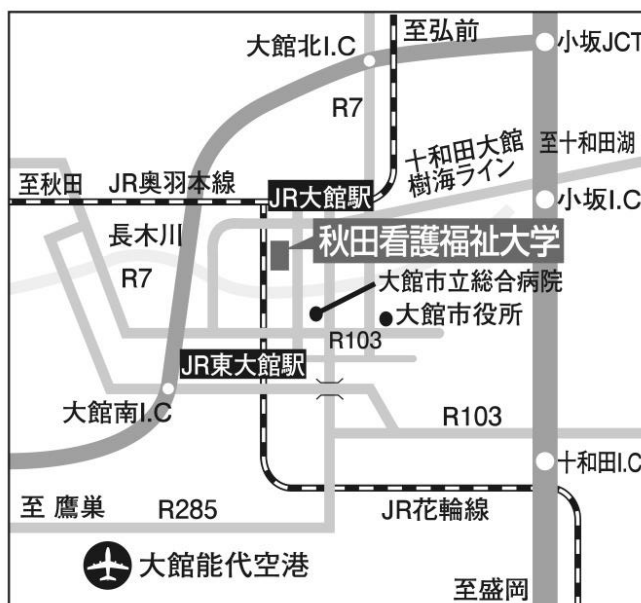
高速バスで大館駅まで
盛岡から約2時間15分
仙台から約4時間20分

■ 東北自動車道

十和田I.C.から
国道103号で約25km

■ 秋田自動車道

(東北自動車道 小坂JCT 経由)
大館北I.C.から
国道7号線で約4km





秋田看護福祉大学教務部教務課入試係

〒017-0046 秋田県大館市清水二丁目3番4号

TEL 0186-43-6510

E-Mail nyushi@well.ac.jp

<https://www.well.ac.jp/>

